

安平町のいま



早来地区・鶴の湯温泉 ハスの花

取材：前地域おこし協力隊・木下



ハスの名所として毎年多くの方が訪れる、早来地区の「鶴の湯温泉」。今年は例年より早く7月下旬に開花が始まり、お盆の時期に見頃を迎えました。これらの写真は8月13日前後の午前中に撮影したものです。

安平町に移住して今年で4年目。ハス池で写真を撮るのも4年目となりますが、今年のハスは今までで最も花の数が多く、1つ1つの花が大ぶりだと感じました。花の色は、開花直前の蕾や開花してすぐの花は濃いピンク色をしていますが、徐々に白くなっていき、花弁（花びら）が落ちていきます。撮影した時期は全体的に淡いピンク色の花が多い印象でした。

写真を撮られる方、散歩をされている方が多くいらっしゃった中、道外から旅行で来られていた方がたまたま立ち寄り、思いがけず咲いていたハスの美しさや花の多さに驚かされている光景に何度も遭遇。来年も多くの方に見に来ていただきたいです。



※鶴の湯温泉は8月29日から9月13日頃まで、工事のため休業中です。期間中はハスをご鑑賞いただけません。

広報あびら 編集者コラム

総務課情報グループ 中崎 凌

今月号の特集は「広島平和記念式典派遣団新聞」でした。

今回作成する中で重要視したのが、「子どもたちの意見を取り入れる」こと。

派遣団の「想い」が薄れないように、表紙も選んでもらいました。

これは、安平町が実践自治体として承認されている「FCI（子どもにやさしいまちづくり事業）」の取り組みの一環でもあります。

こつこつとした取り組みの継続から、子どもだけじゃなく、大人の方も合わせて関わって、ひとりでも多くの方にとってもらえるような広報紙作りを行っていきたくて、改めて感じました。

派遣団の皆さん、広報紙の作成にご協力いただき、ありがとうございました！

